

JR連合結成25年 政策課題と組織課題のさらなる前進を図り、これからも安全で信頼されるJRを築こう!



日本鉄道労働組合連合会 facebook twitter 103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10

労働協約改訂交渉 労働条件改善につながる成果を引き出す

労働協約改訂の取り組みにおいて、JR四国労組と貨物鉄産労は、数回の団体交渉を経て、「手当の新設・増額」「契約社員の雇用制度の一部改正」...

- 《JR四国労組》 1 超勤手当 (F単価等) の増額 2 保存休暇の適用条件及び使用用途の拡充 3 子が保育所に入れない場合の育児休業期間の延長...

- 《貨物鉄産労》 1 育児休業の見直し (1) 育児休業の回数 (2) 産後8週間以内に終了する育児休業の規定方の変更...



発言する中村交通政策部長

また、総会には連合の神津里季生会長をはじめ、ITFのステイブ・コット書記長の他、政党、交通労働政策推進議員懇所議連、厚生労働省、国土交通省、JR連合から...



冒頭、改めて安全運行の必要性を訴える西原代表幹事

JR連合自動車連絡会は、北海道から九州までのJRバス会社の組合員で構成するJRバスの政策課題や組織課題を協議し解決する組織として、交通労働協ととも...

交運労協第33回定期総会 持続可能な交通運輸産業の構築めざす

JR連合が構成組織として加盟する全日本交通運輸産業労働組合協議会(交運労協)は、10月11日、都内で第33回定期総会を開催した。



主要課題への所信を述べる住野議長

住野議長は、冒頭、執行部を代表して住野敏彦議長(私鉄総連)が挨拶に立ち、第48回衆議院選挙に...

JR連合自動車連絡会第25回総会 自動車連絡会との連携をもとに魅力あるバス産業を 地域公共交通の将来にむけて、競争から共創へ

10月2日、JR連合自動車連絡会が、札幌市内にて、第25回総会を開催した。全国から代議員・傍聴者総勢35人が参加した。

また、将来の人口減少社会におけるバス事業のあり方について、ご教示いただきたい。加えて、谷口室長の地方自治体での経験を元に...

また、将来の人口減少社会におけるバス事業のあり方について、ご教示いただきたい。加えて、谷口室長の地方自治体での経験を元に...



研究会で講演頂いた国土交通省自動車局総務課企画室・谷口室長

# J R 東海連合第33回定期大会 3万名組織の達成にむけた運動方針を確認

J R 東海グループ労働組合連合会（J R 東海連合）は、9月7～8日の両日、「J R 東海グループに働く労働者の総結集を図り「東海連合のあるべき姿」の実現に向け総力を挙げて邁進しよう」をメインスローガンに、第33回定期大会を開催し、2017年度の活動方針を満場一致で決定した。

J R 連合からは、松岡裕次会長と北村公次労働政策部長（グループ労働担当）が出席し、連帯と激励の挨拶を行った。冒頭、執行部を代表して挨拶に立った鎌田茂会長（J R 連合副会長・J R 東海ユニオン中央執行委員長）は、相次ぐ甚大な自然災害に関連し、

「近い将来に発生が予測されている東海地震等に対して、日頃から備えていくことが重要」との認識を示した。また、過日結成された「ジェイアール東海総合ビルメンテナンス労働組合」が J R 東海連合に加盟したことを報告し、「3万名組織の早期達成にむけて、さらなる組織拡大に取り組み」と出席者に呼びかけた。

議事では、執行部が方針提案後、23人の代議員から「2017春季生活闘争の成果と課題」「J R 東海連合のスケールメリットを活かした福利厚生充実」「人材不足の深刻化」「役員育成」等多岐に亘る発言

があり、執行部答弁・事務局長総括答弁を経て、全議案を満場一致で採択した。また、役員選出では、鎌田茂会長をはじめとする新体制を確立。大会宣言を採択後、鎌田会長の団結ガンパローで新年度の活動をスタートした。

案を満場一致で採択した。また、役員選出では、鎌田茂会長をはじめとする新体制を確立。大会宣言を採択後、鎌田会長の団結ガンパローで新年度の活動をスタートした。

が J R 東海連合から「ジェイアール東海総合ビルメンテナンス労働組合（略称 J R B M 労組）」の加盟申請を受けて、J R 連合は、9月29日開催の第4回執行委員会加盟申請を承認し、J R 7 単組、グループ93 単組、合わせて100 単組加盟の産別組織となった。

JR西日本テクノス労働組合（JR西日本連合）は結成から24年目を迎え、JR西労組をはじめとする各単組と連携しながら日々組織の強化を図っています。

会社の事業内容としては鉄道車両のメンテナンスをはじめ、新製車両用部品の設計・製作等を行っており、鉄道の安全輸送の一端を担っています。

当労組は、青年・女性組合員の連絡、交流を目的に青年女性委員会を設け、組合活動の入り口として若手の組合員を育成するための場としており、その構成数は全体の4割を占める程に

なりました。青年女性委員会の活動として、1泊2日の単独レクリエーションや女性組合員を対象とした座談会及び日帰りレク等を行って来ました。

また、上部組織である J R 連合や J R 西日本連合が主催・開催する行事等に積極的に参加し、単組を超えた「横の繋がり」の強化を図っています。

今後も各単組と連携しながら活気ある組合活動を行っていき、ますので、ご指導をよろしくお願いいたします。



青年女性委員会  
第14回レクリエーション  
（兵庫県神鍋高原）

## J R 貨物連合第8回定期大会 J R 貨物グループ労働者の総結集をめざす 新会長に大杉正美氏を選出

J R 貨物グループ労働組合連合会（J R 貨物連合）は、10月5日、都内で第8回定期大会を開催し、「安全確保と業務改善」をテーマに、

全第二の共有化、労働条件の向上、J R 貨物グループ労働者の総結集をはじめ、2017年度の活動方針を満場一致で決定した。

冒頭、執行部を代表して挨拶に立った山崎俊実会長は、この間の各種取り組みへの理解と協力に対して謝辞を述べたうえで、

「第48回衆議院選挙への対応」「労働条件の向上」「安全の確立」について所

連合は、10月4～5日、都内で第15回定期大会を開催し、「次の飛躍へ 確かな一歩を」をスローガンとして、2018・2019年度運動方針を決定した。

冒頭、執行部を代表して

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、



上：J R 東海連合第33回定期大会（9月7～8日）  
下：J R 貨物連合第8回定期大会（10月5日）



上：J R 貨物連合第8回定期大会（10月5日）

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、



「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

「安全確保と業務改善」をテーマに、

組合役員の方々の  
ご協力をお願いします

**30 交運共済 30周年**

「増件・増口キャンペーン」実施中!

「加盟組合各級機関役員みなさまの  
全員契約に向けて、積極的に取り組みます!

●未契約の役員の方の全員契約に取り組みます!  
●組合員一人一人の契約について、増件・増口運動に取り組みます!

皆さんと歩んだ30周年。これからも交運共済と共に

交運共済 (JR職域生協)

家族の幸せを災害から守る  
**火災共済 オプション保障**  
火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事をした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

類焼損害保障

個人賠償保障

借家人賠償保障+修理費用

※借家にお住まいの方のみ

オプション保障(類焼損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険㈱を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

みんなで暮らしをガード  
**交運共済 (JR職域生協)**  
全国交通運輸業労働者共済生活協同組合

B1424401E2144-20150209